

実質的な FD と授業改善を目指して

—新たなる学問学習共同体の形成に向けて—

日 時 平成 21 年 6 月 24 日（水）16：40～18：00
会 場 ユーヅニア館 R249
講 師 京都大学高等教育研究開発推進センター
教授 大塚 雄作 先生

次 第

16:30	受付開始
16:40	開会挨拶
16:45	ご講演
17:45	質疑応答
18:00	閉会挨拶

講演要旨

2008 年度に FD が義務化され、それに対応していけばよいかという課題が、すべての大学に突きつけられています。そのために、多くの大学で、ある種のイベント的な「FD」がさらに広がっていくことが容易に想像されますが、これからの時代に求められることは、実質的に教育「改善」に結び付く FD を私たち自身の手で作りに出していくということだろうと思います。しかし、一口に、「実質的な FD」と言っても、それが何であるのかは、まだコンセンサスが得られている段階ではありません。そこで、その基本として、教員・職員・学生間の繋がりを創り、今の時代、それぞれの大学の風土に合った学問学習共同体を形成していくことが重要という視点から、FD のあり方について共に考えてみる機会をもちたいと思います。